

### ③地区計画運用基準の緩和と拡大を

#### 市街化調整区域の開発基準を0.5ha以上に

【西依(質問)】  
■佐賀県の指針では、開発面積が0.5ha以上だが、なぜ鳥栖市は1ha以上となっているのか。

【部長(答弁)】  
■1ha未満の開発の場合、調整池の設置義務がないため、農地の保水機能が失われ、開発区域から流出する雨量が増大することが懸念され、開発区域周辺や下流域に対し、悪影響を及ぼす可能性が危惧されるためです。

#### 旭地区の拠点はどこか

【西依(質問)】  
■アサヒビールの進出で変わろうとしている旭駅前周辺500m圏内を住居系として新たに運用基準に加えることはできないのか。

【部長(答弁)】  
■旭駅前等の鉄道駅につきましても、都市計画マスタープランの全体構想における土地利用の方針では、

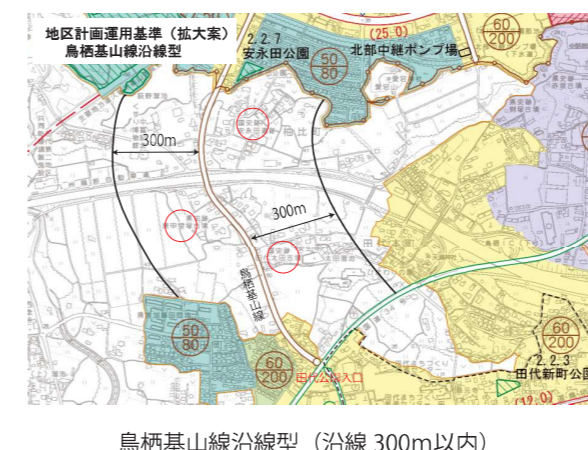


旭駅前周辺型 (半径500m圏内)

### 鳥栖基山線を開発誘導型に

【西依(質問)】  
■(都)鳥栖基山線(田代公園入口以北)の沿線はを、開発誘導型として指定できないのか。

【部長(答弁)】  
■当該路線は、都市内連携軸として市内の拠点等との連携を強化し、都市的利便性を高める軸として、都府市からの都市内連携軸の沿線における開発につきましては、今後、市内の土地利用状況及び人口動態を勘案した上で、地区計画の運用状況を見ながら、必要に応じて検討を行うものと考えております。



鳥栖基山線沿線型 (沿線300m以内)

## 令和4年12月定例会

一般会計補正予算 9億9154万4千円  
令和4年度補正後 365億8,721万6千円

- 【主な歳入】
- ・市税 4億4千万円
- 【主な歳出】
- ・障害福祉事業等緊急支援金 4675万8千円
  - ・医療機関等緊急支援金 5101万8千円
  - ・旧ごみ焼却施設解体等調査検討事業 970万円
  - ・農林水産施設災害復旧経費 1億600万円
  - ・KIZUKI・看板改修事業 780万円
  - ・立地適正化計画策定効果等検討事業 770万円
  - ・小中学校高圧受電設備改修事業 4910万円
  - ・放課後児童クラブ整備事業(設計) 121万円
  - ・陸上競技場写真判定設備整備事業 520万円
  - ・新庁舎整備費(物価高騰) 2億6396万3千円
- 【条例など】
- ・体育施設の使用料区分「小・中・高生」に改める
  - ・職員の定年年齢65歳に引き上げ
  - ・プロスポーツチーム練習拠点の開放奨励金創設
  - ・みやき町大字蓑原土地(2129万6千円)取得

より良い鳥栖に  
わくわく宣言

発行者: 西依義規  
〒841-0005 鳥栖市弥生が丘 2-110-1  
TEL0942-84-8439  
e-mail: waku2sg@gmail.com

### 新風クラブ 市政報告会(弥生が丘) 市民の視点に立って、具体的な施策を提言

11月27日、鳥栖市議会新風クラブの市政報告会を開催しました。各委員会の報告と質疑応答などを行い、以下のような多くのご意見・ご質問をいただきました。また、高校生からも、公共施設での自習室「スタディルーム」の提案もいただきました。今後、皆さまの声を市政に反映させてまいります。

- 新庁舎の解体はいつ頃行うのか
- 鳥栖駅の橋上駅プランは、現在どうなっているのか
- 温水プールの建設予定は?
- 川久保線の立石町の拡幅予定は
- 幡崎踏切は危険だが、計画はどのようにしているのか、鳥栖インター付近の側道を利用して利便性を上げるのもよいと思うがどうだろうか?



市政報告会(弥生が丘まちづくり推進センター)

- 処理量も増加し、パッカー車の交通量も増えるのではないかと?
- リサイクルセンター利用内容の変更の有無と内容について
- 観光は隣接市町と協力、連携してやらなければ進まないのでは?
- ボール遊びができるよう公園について幅広い利用を考えてください
- スケボの利用場所についての提案と安全性について
- 開発することも興味ある反面、財源の心配もあり、鳥栖の財源力は大丈夫なのか?



アサヒビール(株)鳥栖工場のイメージ

### アサヒビール(株) 鳥栖市に進出

- ・売買面積21ha(全体27ha)
  - ・売買代金91億263万3千円
  - ・アサヒビール(株)が鳥栖市を選定した理由は、九州全域への効率的な供給や十分な水量を確保できる立地であること
  - ・敷地面積は博多工場の2倍以上、想定年間生産量1.3倍
  - ・令和8年1月操業開始予定
  - ・令和4年12月、第1工区から土砂を搬入し、整地工を開始
- (市政報告内容より一部抜粋)

鳥栖の未来へ向けて  
皆さまの声を  
聞かせてください!

### 新風クラブ・橋本後援会合同 市政報告会のご案内

- 1月21日(土) 16:00 麓まちづくり推進センター
- 1月22日(日) 16:00 旭まちづくり推進センター
- 1月29日(日) 14:00 田代まちづくり推進センター
- 1月29日(日) 16:00 弥生が丘まちづくり推進センター

- 2月1日(水) 14:00 鳥栖まちづくり推進センター
- 2月4日(土) 16:00 基里まちづくり推進センター
- 2月5日(日) 10:00 若葉まちづくり推進センター
- 2月5日(日) 16:00 鳥栖北まちづくり推進センター

# 12月議会一般質問

## ①スタディールーム (公共施設の学習室) の設置を

### スタディールームの必要性は

【西依(質問)】

先月開催しました新風クラブ市政報告会&意見交換会において、市内在住の高校生から、「近隣の基山町や筑紫野市にある誰でも利用できるスタディールーム(自習室)を鳥栖市に設置しては」との提案がありました。

参加者からも多くの賛同の声があり、今回の一般質問に取り上げました。

中学生等が土日や夏休み等に利用する「スタディールーム(公共施設での自主学習室)」の必要性について、現状を踏まえて市長の考えを伺いたい。

【市長(答弁)】

現在、市の公共施設で中高生などが自分で学習できる場所としては、

鳥栖市児童センター、サンメッセ鳥栖、鳥栖市立図書館がございます。今回、議員ご提案の「スタディールーム」の導入については、各施設は、様々な形で活用されるのが本来の趣旨でありますので、設置目的や現在の稼働状況を勘案し、今後、予約状況などを確認しながら、何らかを検討することができないのではないかと考えているところでございます。

### 生涯学習センターはどうか

【西依(質問)】

現在改修中の生涯学習センター(前田代まちづくり推進センター別館)の1室を「スタディールーム」として利用できないか。

【部長(答弁)】

生涯学習センターは、「市民が生涯にわたって学習し、及び交流する環境を提供し、生涯学習の振興及び普及を図る」ことを目的としており、来年4月1日の開設を予定しています。

議員ご提案の、「スタディールーム」の実施につきましては、各諸室の利用状況及び教育支援センター「みらい」への影響などを勘案する必要がありますが、施設の設置目的からすると可能であると考えております。

### 図書館の2階はどうか

【西依(質問)】

市立図書館の2階視聴覚室や集会室を「スタディールーム」として利用できないか。

【部長(答弁)】

図書館における学習スペースにつきましては、1階に「調べ学習コーナー」、16席を設けております。

議員ご提案の2階視聴覚室や集会室につきましても、図書館事業の目的に沿った催し物を行ったり、俳句の団体、美術関係団体、読み聞かせを行っている団体などに貸出しを行っているところでございます。

今後、利用状況を見ながら、予約されていない時間帯などを活用し、学習スペースとしての運用を検討できるのではないかと考えております。



図書館2階 視聴覚室

### まちづくり推進センターに 設置できないか

【西依(質問)】

各地区まちづくり推進センターの1室を「スタディールーム」として利用できないか。

【部長(答弁)】

まちづくり推進センターの利用状況といたしましては、主に市が主催する講座や放課後子ども教室、サークル活動に利用されており、稼働率も高く、空いている部屋が少ない状況でございます。

したがって、1室を常時利用できる状況とはなっていないところですが、利用予約が入っていない場合には、利用に向けて調整が可能なのではないかと考えております。



図書館2階 集会室

## ②まちづくり推進協議会の 目指すところは

### まちづくり推進協議会は 地域自治組織なのか

【西依(質問)】

地域自治組織とは、地方制度調査会の答申によると「基礎自治体(市町村)内の一定の区域を単位とし、住民自治の強化や行政と住民との協働の推進などを目的とする組織」と定義されているが、まちづくり推進協議会(まち協)は地域自治組織と言えるのか。

【部長(答弁)】

少子高齢化の進展、住民同士の関係の希薄化や地域活動の担い手不足など地域での課題が複雑、多様化する中、そのような課題を解消するために、新しい地域自治組織を構築することとし、市民参加・市民協働のまちづくりを実現するための組織をまちづくり推進協議会としているところでございます。

現在、地域の課題を解決するために、地区内の各自治会、各地域団体等の連携により横断的、主体的にまちづくり活動に取り組んでいただいております。活動が定着してきていると認識しております。

### まち協に窓口の一本化で 諮問機能と提案機能を

【西依(質問)】

市民協働事業に関わる業務委託や窓口の一本化も進んでいるのか。

【提案】

①諮問機能

当該地域内で行政が行う施策について、市長からの諮問に応じて意見を述べることができる。

②提案機能  
当該地域内における市の施策について、市へ提案することができる。

↓区長会や対協の地区要望をまちづくり推進協議会に一本化する

【部長(答弁)】

業務委託を推進するためには委託先であるまちづくり推進協議会の体制や地域の受入体制が整うことが必要であり、現段階におきましては、まちづくり推進協議会への業務委託に関する具体的な検討にまでは至っていない状況でございます。

したがって、業務委託の時期につきましても現時点では未定となっております。

次に、窓口の一本化についてでございますが、地域づくり基本構想に



弥生が丘まち協 クリーンアップウォークラリー

において、まちづくり推進協議会で住民主体のまちづくり、行政との市民協働のまちづくりを進めていくには、より効果的・効率的な支援が円滑に行えるよう行政内部の組織体制を整備し、地域に関する総合窓口を設置することとしております。

現在、市民協働推進課がその機能を担っており、まちづくり推進協議会の役員会などに出席し、必要に応じて内容などを担当課へ引き継いでいるほか、毎年、各地区から市に提出されている地区要望についても取りまとめを行っております。

今後、より効果的・効率的な対応や支援ができる体制整備について、まちづくり推進協議会と協議していきたいと考えております。

### まち協と地区団体の 連絡協議会を

【西依(質問)】

まち協と地区団体(社協・スポ協・交対協・青少年)の情報共有は図られているか。

【部長(答弁)】

ある地区では社会福祉協議会、スポーツ協会、交通対策協議会、青少年育成会、まちづくり推進協議会を合わせた5団体で連絡協議会を設置し、状況に応じて情報共有を図るなど、地区団体の連携や情報共有はなされているものと認識しております。

【西依(質問)】

鳥栖市でまち協の統一ホームページ等を開設し、支援してはどうか。

【部長(答弁)】

ホームページの整備につきましては現時点では、市において統一したホームページの開設については考えておりませんが、地域からの情報発信の重要性は認識いたしておりますので、SNSなどの情報発信ツールも含めて、どのような発信方法が効果的であるのか、或いは運営方法などについて、各地区のニーズや実情に合わせてまちづくり推進協議会と協議していききたいと考えております。